２０２６年・後期対応

JIS Z 3410/WES 8103 による
溶接管理技術者（WES１級，２級）認証取得のための研修会

一般財団法人　日本溶接技術センター

一般社団法人日本溶接協会による**２０２６年度後期**の「溶接管理技術者資格認証基準による評価試験」は、**学科試験**(11月)及び**口述試験**(12月)**が**予定されています。
当センターでは、この評価試験対策として『溶接管理技術者認証研修会（WES１級・２級コース）』を開催致します。本研修会では、各溶接技術分野の第一人者の講師が１級および２級の資格を取得するのに必要な技術内容を解説すると共に、問題集による演習に力点を置いて実施しております。ご希望の方はお申し込みください。

なお、当センターは、溶接管理技術者(WES8103最新版による)の受験のための研修会の実施機関として承認されており（１級承認番号：ATC-002-1、２級承認番号：ATC-002-2）、本講習会の修了証取得者は評価試験のうち口述試験が原則として免除されています。（2年間有効）

★ コース設定・日時と講座内容（(一社)日本溶接協会の研修会と同等の内容です）

【１級コース】2026/9/15 ～ 2026/9/18

日程	時間	講座内容
9/15（火）	9:30～16:30	溶接法及び溶接機器
9/16（水）	9:30～16:30	金属材料と溶接性ならびに溶接部の特性
	16:30～17:00	ガイダンス（試験要領について）　（事務局）
9/17（木）	9:30～16:30	溶接構造の力学と設計
9/18（金）	9:30～16:30	溶接構造物の品質マネジメントと溶接施工管理

【２級コース】2026/9/15 ～ 2026/9/17

日程	時間	講座内容
9/15（火）	10:00～16:00	金属材料の溶接性ならびに溶接部の特性
	16:00～16:30	ガイダンス（試験要領について）　（事務局）
9/16（水）	9:00～13:15	溶接法及び溶接機器
	14:15～18:30	溶接構造の力学と設計
9/17（木）	9:30～16:30	溶接施工・管理

※研修会受講者が5名に達しない場合は中止になる場合があります。

注
１級及び２級の受験資格は別添「WES8103-2019 抜粋」により確認の上、コースを選定して下さい

★ 場　　所　　**（一財）日本溶接技術センター 講義室**（別添地図参照）

★ **受講費用**　　１級コース　　５８，３００円　[税抜金額：53,000円，消費税額(10%)：5,300円]
２級コース　　４６，２００円　[税抜金額：42,000円，消費税額(10%)：4,200円]

★**テキスト等**　　受講に際しては下記テキストを必携といたします。
１級用：　「溶接・接合技術総論」第7版（産報出版）　９，９００ 円（税込）
２級用：　「新版改訂 溶接・接合技術入門」第4版（産報出版）　４，１２５ 円（税込）

・研修会では使用しませんが、各級の過去問題集「筆記試験問題と解答例」も販売しております。
必要な方は申込書にてお申込みください。（１級用：2,640円（税込），2級用：2,200円（税込））

★ 申込方法

別添の申込み書に受講料を添えて、講座開始日の３営業日前までに現金書留または銀行振り込みの何れかの方法で申し込み下さい。
(りそな銀行(銀行番号0010)／川崎支店(支店番号631)
当座預金№.413442　ｻﾞｲ)ﾆﾎﾝﾖｳｾﾂｷﾞｼﾞｭﾂｾﾝﾀｰ)

※詳しいお申込み方法や受講票の送付、申込取消等については
当センターホームページをご確認ください。➡　https://jwsc.jp/pages/45/

［別添］　(一社)日本溶接協会発行　WES 8103-2019

「溶接管理技術者の認証基準」抜粋

４．溶接管理技術者の認証等級

a)　溶接管理技術者の認証等級（以下、等級という）は、この規格に定める審査及び評価試験によって決定する。

b)　等級は、溶接管理技術者の任務及び責任、並びに技術知識及び職務能力に基づいて、それぞれ特別級，１級及び２級とする（表１参照）。

表１ 溶接管理技術者の任務及び責任並びに技術知識及び職務能力

等級	任務及び責任	知識及び職務能力
特別級	JISZ3410(ISO14731)の本体4.1及び4.2,並びに附属書Bに記載された事項に基づいて製造事業者から割り当てられた任務と責任を果たさなければならない。	JISZ3410(ISO14731)の本体6.1及び6.2a)に記載された技術知識をもち、かつ、溶接技術に関する包括的技術知識と経験、及び施工、管理などに関する統括職務能力を保有していなければならない。
１　級		JISZ3410(ISO14731)の本体6.1及び6.2b)に記載された技術知識をもち、かつ、溶接技術に関する特定技術知識と経験、及び施工、管理などに関する専門職務能力を保有していなければならない。
２　級		JISZ3410(ISO14731)の本体6.1及び6.2c)に記載された技術知識をもち、かつ、溶接技術に関する基礎技術知識と経験、及び溶接施工、管理などに関する基本職務能力を保有していなければならない。

注）JISZ3410では、製造事業者による溶接管理技術者の任務と責任の割り当てに際して、6.1 （全ての溶接管理技術者に対する一般知識の要求事項）において、全般的な技術知識及び専門技術知識が考慮されること、6.2 （責任を負うべき溶接管理技術者に対する特定知識の要求事項）において、製作物の特性及び／又は複雑度に応じて、溶接管理技術者の有する技術知識はa)包括的、b)特定、及びc)基礎の3レベルであることを考慮するとしている。

５．受験条件及び受験条件の審査

5.1　受験条件

申請者は、それぞれ表２に示す条件に該当する職務経験を有していなければならない。表２に示す条件に該当する職務経験を有していない場合、筆記試験合格後、５年以内に表２に示す必要職務経験年数を満足できる者でなければならない。

表２ 受験条件

学歴又は認証	等級別の必要職務経験年数		
	特別級	１級	２級
① 理工系大学院修了者および理工系大学卒業者	3（1）	2（1）	1
② 理工系以外の大学院修了者および大学卒業者	6	4	2
③ 理工系短期大学および工業高等専門学校卒業者	6（5）	4（3）	1
④ 理工系各種専門学校および工業高等学校卒業者	－	7	2
⑤ 工業高等学校以外の高等学校卒業者	－	8	4
⑥ 上記学歴によらない場合	－	－	7
⑦ １級認証者	3	－	－
⑧ ２級認証者	－	3	－

備考　1　表中の経験年数は、最小限の必要年数を示す。

2　（　）内の数字は溶接専修と見なされる学校に適用する。

3　経験年数は、溶接技術に関連した職務に専従した期間とし、専従でない場合は職務の実体に応じて査定する。

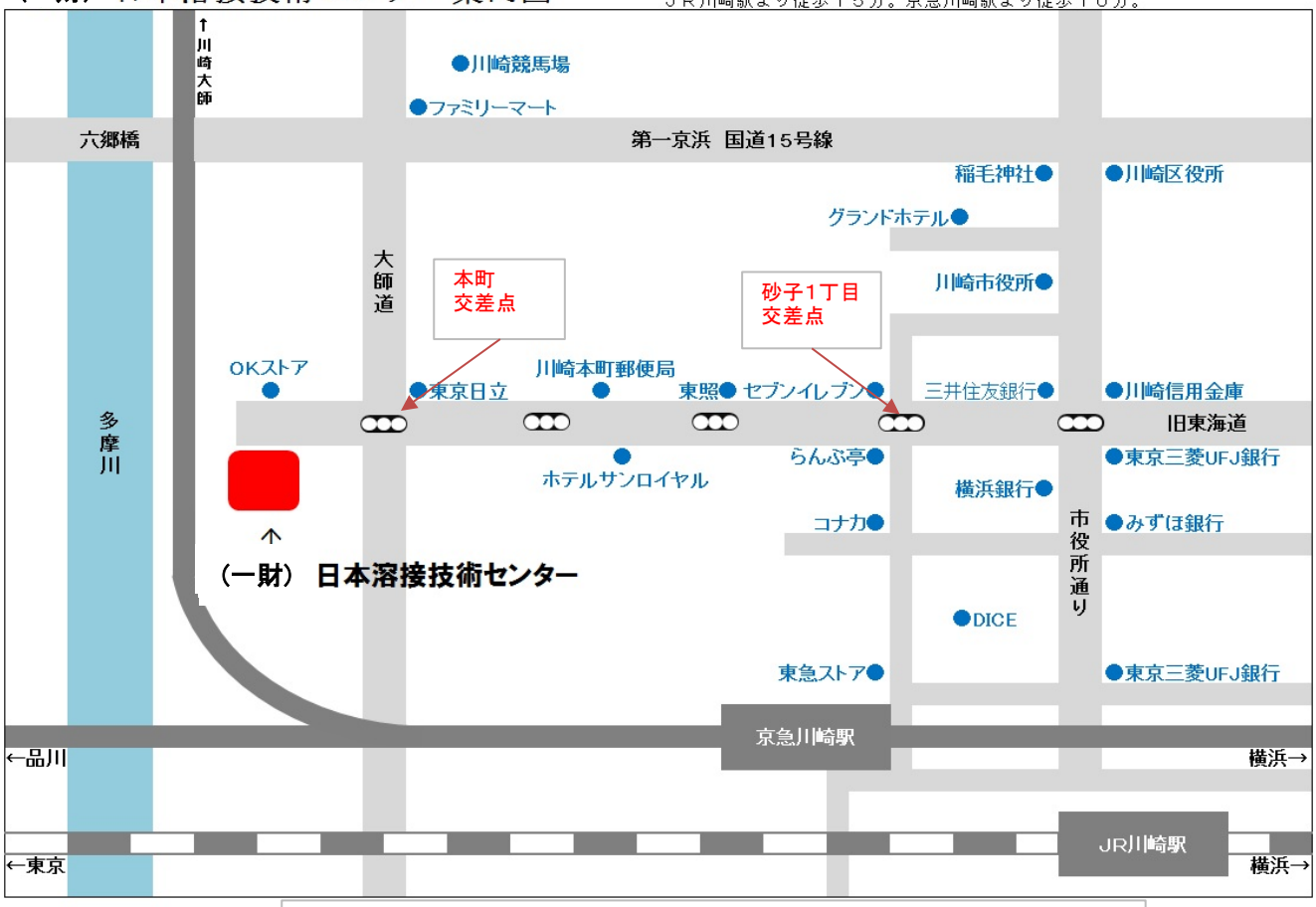
4　経験年数は、学歴については修了及び卒業後、認証については認証取得後の年数とする。

5　①の理工系大学卒業者は、工業高等専門学校専攻科卒業者を含む。

6　④の理工系各種専門学校卒業者は、高等学校卒業以上の学歴を有している場合に認められる。

（一財）日本溶接技術センター案内図

駐車場はありません。ＪＲ・京急をご利用ください。
ＪＲ川崎駅より徒歩１５分。京急川崎駅より徒歩１０分。



住所　〒210-0001　川崎市川崎区本町2丁目11番19号
（TEL:044-222-4102、　FAX:044-233-7976）

『溶接管理技術者認証研修会』申込書

１級コース：２０２６年９月１５日（火）～１８日（金）

２級コース：２０２６年９月１５日（火）～１７日（木）

下記、〇印を付けてください

コースの選択：　☐１級コース　☐２級コース

テキストの購入：　☐ 購入する　☐購入しない

筆記試験問題と解答例:　☐ 購入する　☐購入しない

フリガナ

氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿　生年月日 ＿＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

会社名等 ＿＿＿＿＿＿＿＿　※個人名義でのお申込みは「個人」と記入ください

住所 〒 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

TEL：＿＿＿＿＿＿＿＿　FAX：＿＿＿＿＿＿＿＿

e-mail　：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※資料等の送付を**上欄住所以外に**ご希望の場合、下欄にご記入下さい。

連絡先 〒 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿

〈送金内訳〉

受講料　　円
テキスト代金　　円
問題集代金　　円
合計　　円

（送金方法）

現金・振込

送金予定　月　日

※請求書ご希望の方は下記枠に✓をいれてください☐

（注）テキスト等は基本講座**当日に会場でのお渡し**となります。事前送付をご希望の場合は、お支払い手続き完了後に当センターまでご連絡下さい。**送料着払い**で対応致します。